

WRHI-WEBSITEリニューアル 提案 依頼書

2018年10月

科学技術創成研究院

WRHI事務室

広報戦略

広報コンセプト

WRHIへの認知と理解を深め、東工大・IIR・WRHIのイメージの向上とブランド力の強化を図るとともに、WRHIの情報・活動を発信し「世界の研究ハブ」構築に寄与することを目的とする。(国際的な研究環境を整備し世界トップレベルの研究者が集う研究ハブを構築する。)

- WRHIの4つの国際研究ハブの知名度を上げる。
- WRHIへの信頼度を上げる。

ターゲットの設定

- 国内外研究者 ○一般社会 ○学生 ○東工大内 ○支援者…

実施

ターゲットに応じた広報手段をとることで、効果的な広報を行う。

- アウトリーチ活動 ○WEB, twitter, facebook, blog ○メディア…

評価

目標達成のためのターゲット別各種手段

一般社会

WRHIと国際研究ハブ
の知名度向上

- WEB
- メディア露出
- 各種アウトリーチ活動

外国人研究者

コミュニティ拡大・信頼
度向上・日本の科学力
アピール・リクルート

- WEB
- Facebook
- Blog

WRHI内

活動の円滑化・モチ
ベーション向上

- WEB/内部ページ
- 論文リスト
- 講演会等の研究活動情報共有
- メディア掲載情報などのWRHI活動の共有
- 各種公募情報

日本人研究者

コミュニティ拡大・信頼
度向上・日本の科学力
向上・リクルート

- WEB
- ワークショップ
- セミナー
- twitter

支援者

成果と価値をアピール
→研究費・寄付金獲得

- WEB
- 論文リスト
- 研究者リスト
- メディア情報
- 研究ハイライト
- 受賞情報
- イベント実績
- 研究費獲得
- アニュアルレポート作成

WEBにおけるターゲット定義1

ターゲット	ターゲット具体例	ウェブサイトの役割	具体的要求
一般社会	・科学技術創成 研究院に何らか のきっかけを持 って訪れる人	・WRHIのニュースやイベント情報の提供 ・研究成果や周辺分野情報をわかりや すく発信	・WRHIで行うイベントのカレンダーをお きたい ・研究や分野周辺情報を分かりやすく紹 介したい。 ・研究者についても親しみを感じる形で 紹介したい。
国内外研究者	・東工大で働く 可能性のある 人 ・東工大, IIRと研 究をコラボレー トしたい人	・研究をわかりやすく発信 ・国際共同研究の研究活動情報の提供 ・WRHIの世界トップレベル研究者を紹介 【特に外国人研究者】 ・上記を英語で適切に情報発信 ・日本での生活情報の提供	・IIR・WRHIで行う研究活動のカレンダー をおきたい ・WRHIの研究, 活動, 研究環境について 頻繁に情報のアップデートを行いたい。 ・リクルートのために必要な基本情報や 働きたいと思わせる情報を提供したい。 ・WRHIが提供するサポート体制につい て紹介したい。 ・公募ページを充実させ, 個別問い合わ せの必要なく十分な情報が得られるよう にしたい。 【特に外国人研究者】 ・日本の紹介及び外務省WEB等関連 ページへのリンクをしたい。 ・主に日本の生活にQ&Aのページ4適宜 更新できることが望ましい。

WEBにおけるターゲット定義2

ターゲット	ターゲット具体例	ウェブサイトの役割	具体的要求
支援者	・政府関係者, 企業等, 地域社会等, WRHIの支援をしてくれる団体または人	・WRHIの役割, 成果, 評価, 存在意義を正確かつ迅速に提供	・論文情報を見やすい形で公開したい。 ・メディア公開情報を見やすい形で公開したい。 ・WRHIの実績・成果のアーカイブページを導入したい。
東工大・IIR・WRHI内	研究者および運営スタッフ	・研究及び業務支援ツール ・活動・活躍の発信 ・WRHIの方針やイベントの伝達・浸透	・WRHIで行う研究活動およびイベントのカレンダーをおきたい ・セミナー等研究活動の実施予定および状況およびアーカイブ。 ・内部の研究者やスタッフからWEBに注目してもらえるような仕組みを導入したい。

現状のWRHI-WEB－問題点・サイト構造－

- 多くのターゲットとWRHIとをつなぐ最初の窓口となるトップページではWRHIのイメージや活動が伝わりづらい。
- 複数のターゲット向けの情報が混在しており、各ターゲットユーザにとってわかりづらい構造となっているため情報を適切に届けられていない。
- 海外へ向けての情報が明確でない。国内向けの情報を英語版にしている。

現状のWRHI-WEBーその他の問題点ー

- WRHI内部でサイトを構築・管理・運営しているが、内部からの反応を元に作った内容が多く、広く一般からの声を意識した/反映できる内容ではないため、国内外からのアクセスを幅広く受け入れていない。
- 前述ターゲットの中でも一般社会向けコンテンツ・リクルート用コンテンツが不足している。
- ビジュアルイメージに乏しく平坦な印象になっている。
- 沿革，組織図， WRHI内紹介といった基本的なWRHI紹介コンテンツが存在していないため新規に作成する必要がある。

現WEBサイトとの共存についての要求

- トップページに現行のWEBサイトへのリンクをしたい。将来的に現行のWEBサイトと統合することを踏まえたシステム・拡張性がほしい。なお、現行のWEBサイトに関しては、引き続きWRHI内で更新を行いたい。
- 必要に応じて新規WEBページから現存のページへの誘導をスムーズに行いたい。

SEOおよびRSSの要求

- 「IOT・人工知能」「ビッグデータ」「デバイス」等の研究関連ワードや研究者名で検索した際に、検索結果のトップに表示されるようSEOを導入したい
- 最新情報を届けられるようRSSを導入したい
- スマートフォン等で閲覧した際にも対応できるデザインの提案及び実装をしてほしい。

プロジェクト要求

(1) サイト構造の改善

- ・ユーザーの視点に立って各ターゲットユーザが必要な情報を無理なく入手できるようなWEB に再構築する。

(2) 更新システム(ユーザー管理ページ)

- ・現サイトはwordpressを使用しているが、更新システムは更新のしやすさ・更新スタッフが変更になった場合の引き継ぎやすさを優先した更新システムを導入してほしい。なお実際の導入に当たっては、WRHIスタッフと相談の上進めること。
- ・追加・修正・更新作業については、作成に時間を要するものを除き原則として、土・日・祝日を除いて24時間以内に対応可能とするほか、複雑な追加・修正・更新作業を除いては、WRHI担当職員が作業可能な仕様とし、そのマニュアルを作成すること。

(3) WEB戦略

- ・WEB制作について必要な情報等、WRHI内でのヒアリングが必要な場合は、適宜行ってほしい。
- ・ターゲットに対する効果的な見せ方や来訪者誘導・メニュー構成等の他、技術的な仕様についてはコンサルティングおよび提案をお願いしたい。
- ・制作段階で、WRHIスタッフとの密な連携を取ってほしい。

(4) ブランディング

- ・デザインに関しては東京工業大学ビジュアルアイデンティティマニュアルを踏まえること。
(https://www.titech.ac.jp/company/use_of_name/pdf/vi_manual.pdf)

前提として

- 日本語サイトおよび英語サイトを制作すること。ただし、日英バイリンガルが望ましいが、バイリンガルの必要性のないコンテンツに関してはその限りではない。
- 現在あるWRHIホームページ (<http://www.wrhi.iir.titech.ac.jp/>) に存在するページを基に、すべてリバイスする。

デザイン要件

- 海外・国内大学等から世界第一線の研究者，研究グループや研究拠点を広く受け入れ，「世界の研究ハブ」を構築するWRHIをアピールできるようなデザインであること。
- 各ターゲット層に合わせたデザインであること。

コンテンツ要件

- 既存コンテンツについて
 - ・現状ページの調査・分析を行い、移行方針を提案すること。
 - ・既存コンテンツは、原則、新しいデザインの適用やユーザニーズに合わせて改修を行うものとする。
 - ・公開および移行対象のコンテンツは、ユーザ想定環境において動作確認を行うこと。
- 新規コンテンツについて
 - ・新規コンテンツの提案は15ページ程度までとすること。その際にはユーザニーズに合わせたものであること。

WRHIロゴ作成要件

- WRHIの既存のロゴイメージを、汎用性、展開性を考慮したビジュアルアイデンティティとして刷新する。



- 海外・国内大学等から世界第一線の研究者，研究グループや研究拠点を広く受け入れ，「世界の研究ハブ」を構築するWRHIをアピールできるようなデザインであること。
- 科学技術創成研究院のロゴとのバランスに配慮したデザインとすること。



「WRHI」は英語表記での「Tokyo Tech World Research Hub Initiative」の略称

サーバ要件

- サーバは原則として, WRHIで指定する所定のサーバを使用することとする。
- サーバのスペック等は要件定義の段階で決定する。

制作に関する条件

- 市場ニーズを考慮した上で、モバイルサイト等の提案も可とする。
- Webページに掲載する文章は、現状のWEBから引用するか、新たに文章を作成する場合は、WRHIに原稿の依頼をすること。
- WRHI構成員に対してインタビューし、貴社が文章を作成することも可とする。その場合はWRHIに事前に了解をとること。
- 素材について
写真の素材は、現状のWEBからの引用や、貴社またはWRHI所持のものを利用すること。新たに撮影が必要な場合は、WRHIに了解をとること。
- アイコンなどのイラストの素材は、現状のWEBからの引用や、貴社所持のものを利用するか、もしくは該当するものがなければ新たに作成すること。
- メール配信機能は不要である。

納品条件

【納品物】

・要件定義書

リニューアル要件が定義されていること。

・サイト構造設計書

ディレクトリ構造, 画面構成が分かる資料であること。

・コンテンツ管理システム仕様書

コンテンツ管理システムの対象範囲, カスタマイズ仕様等が記載されていること。

・コーディングガイドライン

リリース後の品質維持とメンテナンス性向上のため, 活用できるソースコード規約を策定すること。

・デザインガイドライン

リリース後の品質維持とメンテナンス性向上のため, 活用できるデザインガイドラインを策定すること。

・WRHIロゴデザインガイドライン

リリース後の品質維持とメンテナンス性向上のため, 活用できるデザインガイドラインを策定すること。

・WRHIロゴデザインアイデンティティマニュアル

リリース後の品質維持と向上のため, 活用できるアイデンティティマニュアルを策定すること。

・運用ガイドライン

WEB運用におけるガイドラインが記載されていること。システム障害時の場合も含む。

・検証報告書

リニューアル全体における試験件数, 障害件数, および結果報告が記載されていること。

・データ一式

リリース時のプログラムソースおよびコンテンツ管理システムおよびデータ一式。

ただし, 納品後には一定の検証期間を設けること(2019年度末まで)。

その他条件

【制作予算条件】

- ・ 上限額 316万円(審査終了後, 第1順位者と詳細仕様を決定した後, 再度見積書を提出していただき, 契約の細部について打ち合わせを行う。)

【制作スケジュール】

- ・ リニューアルの期限
2019年3月28日

【秘密保持契約について】

- ・ 受注契約時に秘密保持契約を締結すること。

【著作権等の権利】

- ・ 納品対象となるプログラムソースや画像, 写真等の所有権, 利用権, 二次的著作物の利用権等の権利は, WRHIに移転されるものとする。

【お問い合わせ先】

東京工業大学

科学技術創成研究院 WRHI事務室

担当：江澤， 神山

〒 226-8503 神奈川県横浜市緑区長津田町4259-S2-4

TEL:[045-924-5804](tel:045-924-5804), FAX:045-924-5871

E-mail: wrhi-office@iir.titech.ac.jp